

宝塚市の財務書類を みてみよう

平成23(2011)年度

市の財産や借金などの全体像を把握するために、民間企業の会計手法を取り入れた貸借対照表(バランスシート)などの財務書類を作成しました。このリーフレットを通じて、市民の皆さんに、市の財産や行政サービスにかかるコストなどの状況をわかりやすくお伝えします。

平成23(2011)年度の取り組みについて

平成23(2011)年度は、第5次総合計画に掲げた基本目標に向けて、施策推進のための事業を行いました。具体的な主な事業は下記の通りです。

これからの都市経営



宝塚希望応援隊
の派遣

500万円

安全・都市基盤



JR宝塚駅周辺
の整備

1億円

健康・福祉



乳幼児等医療費
助成制度

5億円

教育・子ども・人権



公立学校園の
耐震化

10億円



新たな
グラウンドの整備

5億円

環境



地球温暖化
防止対策

3,000万円

観光・文化・産業



宝塚文化
創造館の
グランド
オープン

6,600万円

貸借対照表

平成24(2012)年3月31日現在

普通会計ベースの貸借対照表 ※1

貸借対照表とは、市が保有している資産と、その資産形成に要した負債や財源との関係を示したものです。

✓ 市民1人当たりでは、資産が **171万円** 負債が **42万円**

資金の使い道

公共資産	道路、公園、 学校、庁舎など	3,627億円
投資等	出資金、貸付金、 基金など	226億円
流動資産	現預金、 未収金など	82億円
資産合計		3,935億円

資金の調達

負債	将来世代の負担で返済して いく債務	970億円
	地方債など 退職金の支払予定額 その他	776億円 131億円 63億円
純資産	これまでの世代がすでに負 担して支払いが済んでいる 正味の資産（資産から負債 を引いた額）	2,965億円
負債及び純資産合計		3,935億円

連結貸借対照表 ※2

連結貸借対照表とは、市の各会計、一部事務組合、第三セクターなどをひとつの「行政サービス実施体」とみなして、市の財政状態の全体像を示したものです。

✓ 市民1人当たりでは、資産が **233万円** 負債が **71万円**

資金の使い道

公共資産	道路、公園、 学校、庁舎など	5,053億円
投資等	出資金、貸付金、 基金など	141億円
流動資産	現預金、 未収金など	170億円
資産合計		5,364億円

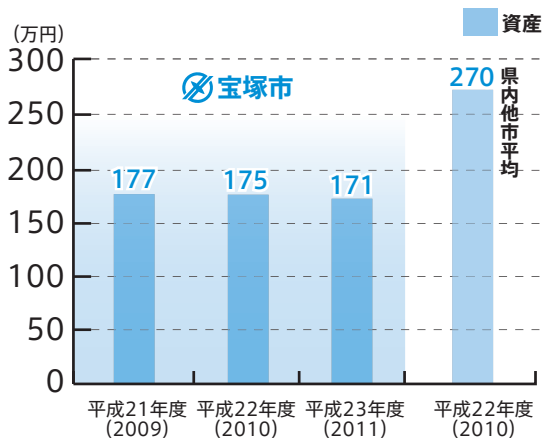
資金の調達

負債	将来世代の負担で返済して いく債務	1,626億円
	地方債など 退職金の支払予定額 その他	1,379億円 164億円 83億円
純資産	これまでの世代がすでに負 担して支払いが済んでいる 正味の資産（資産から負債 を引いた額）	3,738億円
負債及び純資産合計		5,364億円

【用語解説】 ※1 普通会計ベースの貸借対照表 / 一般会計+特別会計のうち公共用地先行取得事業会計
 ※2 連結貸借対照表 / 普通会計ベース+特別会計+企業会計(水道・下水・病院)+公社+第三セクター+一部事務組合

指標でみてみよう (普通会計ベース)

市民一人当たり資産



Q1 将来世代に残る市の財産はどのくらいですか？

市民一人当たり

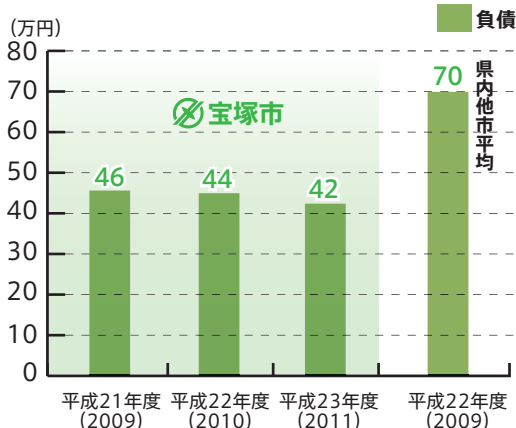
171万円



A1 減価償却が進んだことなどから、市民一人当たり資産は昨年より4万円減の171万円です。

宝塚市は、比較的狭いエリアに人口が集中していることなどにより、効率的に道路整備などを行うことができます。

市民一人当たり負債



Q2 将来世代に残る市の負担(借金等)はどのくらいですか？

市民一人当たり

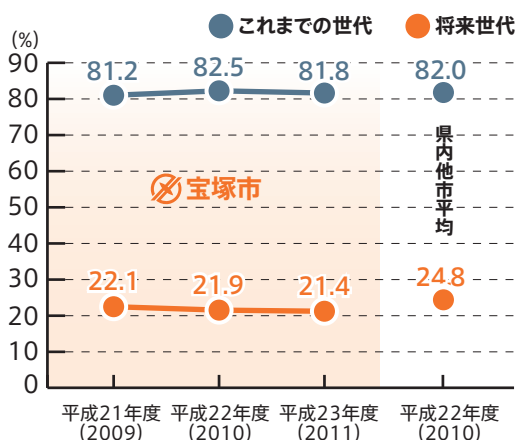
42万円



A2 借金残高の減少などから、市民一人当たりは昨年より2万円減の42万円です。

県内他市平均と比べると、市民一人当たりの借金等は小さくなっています。

世代間負担比率



Q3 将来世代と現世代の負担のバランスはどうなっていますか？

将来世代

21.4%



A3 県内他市平均の将来世代負担は約25%であるのに対し、宝塚市は約21%であり、将来世代の負担は比較的小さくなっています。

【注1】 県内他市平均の数値は、兵庫県内の平成22(2010)年度の普通会計ベースの財務書類の数値が公表されている25市を対象としています。

【注2】 市民一人当たりの金額は各年度3月末の住民基本台帳人口を基に算定しています。(右図参照)

宝塚市 住民基本台帳人口(3月末)

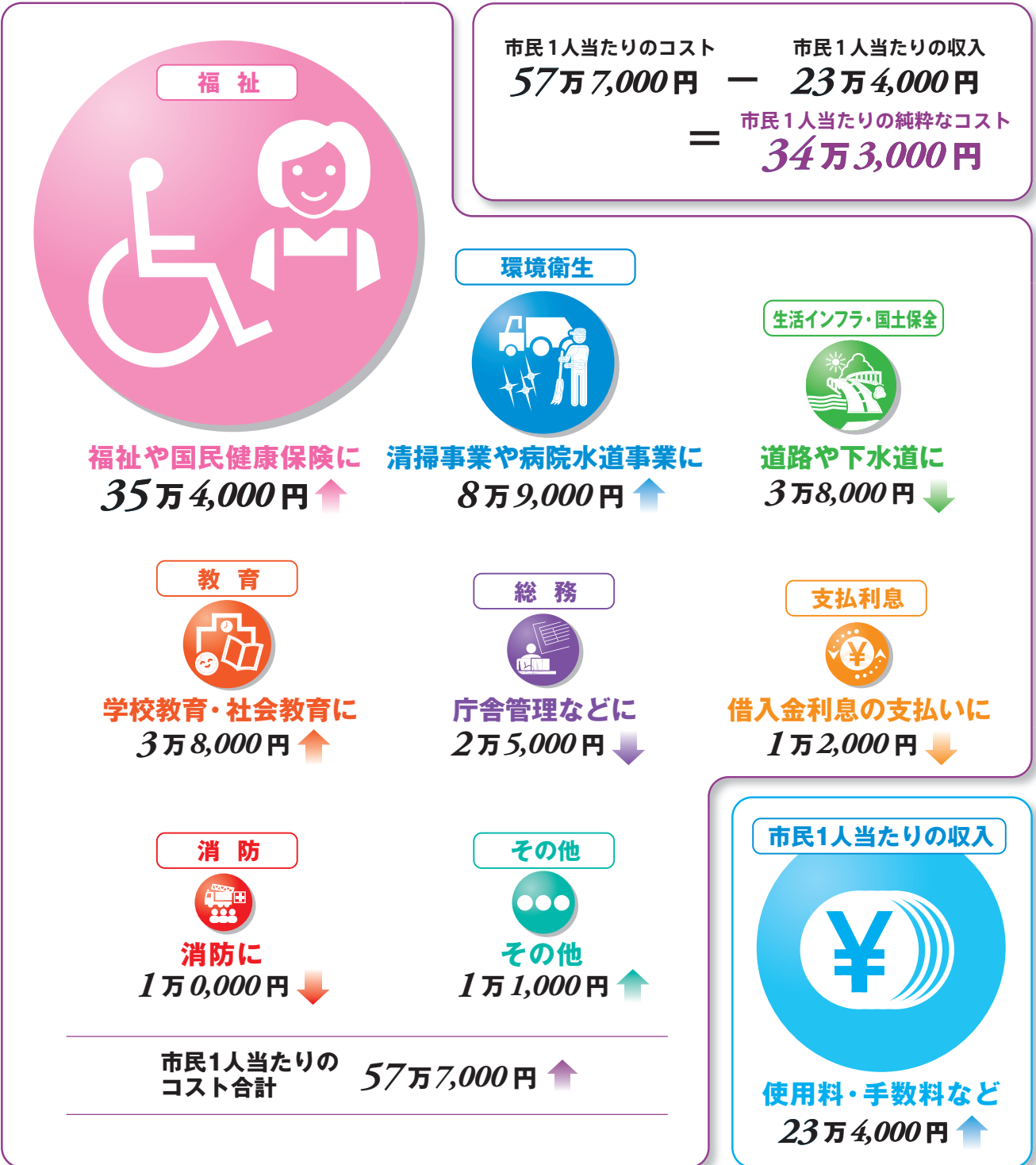
県内他市平均

平成21(2009)年度	平成22(2010)年度	平成23(2011)年度	平成22(2010)年度
227,826人	229,116人	230,257人	179,114人

市民1人当たり連結行政コスト

平成23(2011)年4月1日～平成24(2012)年3月31日

連結行政コスト計算書で算定される資産形成につながらない福祉や教育などの行政サービスに必要なコスト(費用)は790億円です。これを1人当たりになると34万3,000円です。



もっと知りたい方はこちらインターネットHP

宝塚市の財政状況

検索

連絡先 宝塚市 企画経営部行財政改革室財政課
〒665-8665 兵庫県宝塚市東洋町1番1号

Tel 0797-77-2022(直通) Fax 0797-72-1419

http://www.city.takarazuka.hyogo.jp/